

立憲民主党北海道
代表 逢坂 誠二 様

民主女性議員等ネットワーク会議北海道
会長 平出 陽子

女性国会議員を増やすための要請について

連日の党務ご精励に心から敬意を表します。

さて、私たち民主女性議員等ネットワーク会議北海道に所属する会員（無所属議員を含む道内市町村議員）は、設立当初より女性議員を増やすことを目標に今日まで様々な活動をしております。

しかしながら、2024年のジェンダー・ギャップ指数が146カ国中118位と、諸外国と比べても我が国の女性の社会進出は著しく遅れております。

その男女差がもっとも顕著なのが、政治の世界です。

衆議院議員では、女性議員の比率が10.9%であり、世界186カ国中164位という結果です。

2018年、超党派の議員立法として、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指すこと等を定めた法律が施行され、目標数値を30%に設定しました。

現在、立憲民主党所属国会議員の女性比率は23.5%で、いまだ達成されておられません。諸外国と比べても著しく低いこの現状を立憲民主党から変えていくことを強く求めます。

つきましては、女性国会議員を増やすための方針について以下要請いたしますので、取り組み方よろしく願いいたします。

2024年6月28日

記

1. 小選挙区での比例単独1位を女性候補にすること
2. 選挙候補者を男女同数とすること